

東大阪が描く未来社会のデザイン 万博 ショールーム Vol.2

Contents

- (株)キムラ「TWANI」..... 7P
- 甲子化学工業(株)「HOTABENCH/ホタバベンチ」..... 8P
- ハードロック工業(株)「高強度複合樹脂ねじ」..... 9P
- 森村金属(株)「ミミズ型検査ロボット」..... 10P

くるぞ、万博。



#くるぞ万博



OSAKA KANSAI JAPAN
EXPO2025



2025年4月13日(金) - 10月13日(日) 東大阪 夢洲

開催まで80日を切った大阪・関西万博
参画する市域企業の製品・技術を紹介

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)は、2025年4月13日から10月13日までの184日間、大阪の夢洲で開催される。

いよいよ開催まで80日を切った大阪・関西万博は、各界の最前線で活躍する8人のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオンを起点に、160か国を超える国・地域・国際機関が最新技術で独自の文化を紹介する海外パビリオンや大阪ヘルスケアパビリオンをはじめとする国内パビリオン、民間企業が運営する民間パビリオンなど、会場には多くのパビリオンが設置される。また、来場者を楽しませるイベントやパレードも続々と発表され、開催機運が高まりつつある。

本特集では、10月号の特集に引き続き、大阪・関西万博への参画が決定した本市企業の製品・技術を紹介すると共に、万博の見どころとしてシグネチャーパビリオンの概要を紹介する。

EXPO 2025 CELL ART (公式ロゴイメージ3D モニュメント) 東大阪商工会議所本館2階に展示中

東大阪商工会議所本館2階エスカレータ前において、EXPO2025公式ロゴマークを製作したTEAM INARI 代表のシマダタモツ氏が自らマークを立体化し、3Dデータをもとにした陶製のモニュメントを展示している。

イスとして利用できるパーソナルサイズでありながら、独特のフォルムや質感によって表現された存在感は、装飾品としても注目を集める。公式ロゴマーク製作者によるオフィシャルな造形は、まさに唯一の価値を放つ。ご来所の際は是非ご覧いただきたい。

(株)フセラシ 寄贈



この続きは会員事業所
のみご覧いただけます